

THE YOMIURI SHIMBUN

# 夕刊 読賣新聞

2009年(平成21年)

1月9日 金曜日

## 皇居で「講書始の儀」

天皇、皇后両陛下が年頭に学界の第一人者から講義を受けられる「講書始の儀」が9日、皇居・宮殿「松の間」で行われた。写真、代表撮影。

今年の進講者とテーマは、吉川忠夫・京都大名菅教授(72)の「後漢、六朝時代における中国人の仏教受容」、伊丹敬之・東京理科大学教授(63)の「日本企業の本主義システム」、入江正浩・立教大学教授(64)の「光に応



答する分子」。講義は約15分ずつで、皇太子さまら皇族方が同

席され、ノーベル物理学賞受賞者の益川敏英・京都産業大教授(68)ら各界代表者も陪聴席で耳を傾けた。